

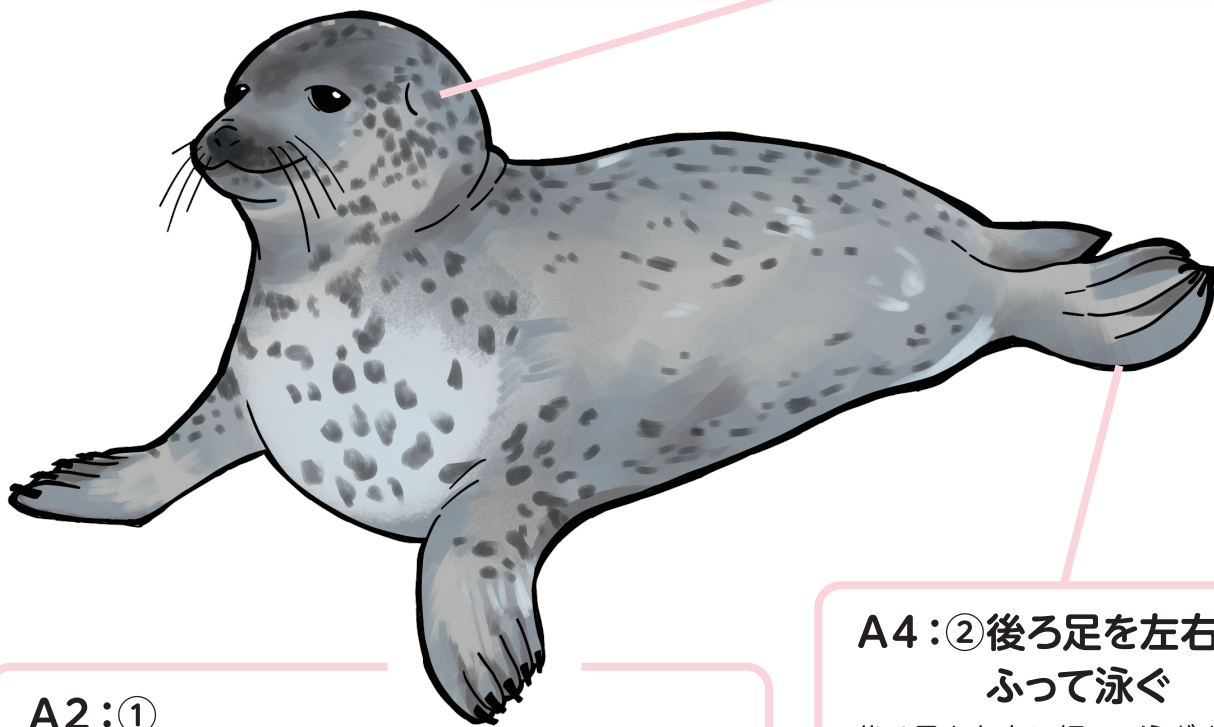
おびZoo たんけんワークシート 解説

ゴマフアザラシ



A1: ③穴だけ

穴が開いているだけで耳介(外に出っ張っている部分)はありません。水中に潜るときはぴったりと閉じることができ、体の中に水が入り込まない仕組みになっています。



A2: ①

ヒレのような脚をしています。よく見ると指が5本あり、鋭い爪が生えています。この爪は氷の上に上ったり、穴を開けたりするのに使います。おびひろ動物園でもスロープを上がる際に爪を器用に使う様子が見られます。

A4: ②後ろ足を左右に ふって泳ぐ

後ろ足を左右に振って泳ぎます。後ろ足の指の間には水かきがあり、この水かきを大きく広げながら水をかいて前に進みます。前足は後ろ足よりも小さく、方向転換をするときなどに使います。

A3: ②魚

野生ではタラやカレイ、サンマなどの魚を食べています。また、イカやタコなどを食べることもあります。おびひろ動物園ではホッケを与えています。魚は頭側から丸飲みします。

A5

背中側は灰色の体に黒いまだら模様が散らばっていて、お腹側は薄灰色にやや少なめのまだら模様があります。この黒い模様がゴマのように見えることからゴマフアザラシという名前がつきました。個体によって模様の差が大きいので、見分ける際のポイントになっています。